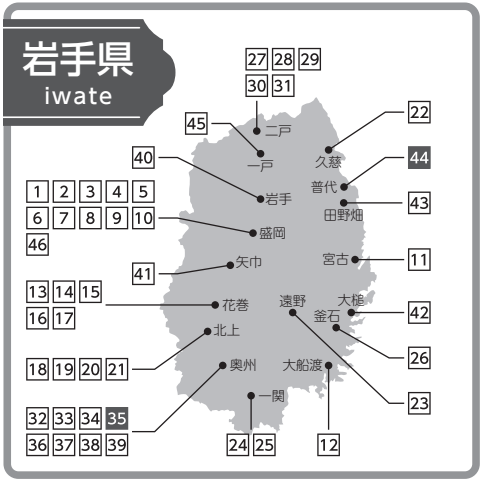




□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、
●：無料・●：割引・●：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは
欄内下段をご覧ください。

1 岩手県公会堂



岩手県公会堂は、1927(昭和2)年に開館しました。幾度かの改修が行われましたが、アール・デコ様式の意匠がネオゴシック様式の建物として当時の面影を残しています。

●無料(10月18日(土)、19日(日))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 第3月曜日
所 盛岡市内丸1-2
問 019-623-4681



2 岩手県立図書館



岩手に関する資料をはじめ宮沢賢治・石川啄木関連資料など、約85万冊を所蔵。震災伝承施設の一つとして、震災・防災の学び合いスペース「I-ルーム」を設置しています。

●無料

時 9:00～20:00
休 月末(土・日・祝日の場合は、直前の平日)
所 盛岡市盛岡駅西通1-7-1
いわて県民情報交流センター(アイーナ)内
問 019-606-1730



2-1 企画展「第37回賢治資料展」



◎10月26日(日)～1月18日(日)
(公社)読書推進運動協議会主催の「読書週間」(10月27日～11月9日)にあわせ、過去2年間に収集した宮沢賢治関連資料を一室に集め展示します。

3 岩手県立博物館



岩手山を望める丘の上にたつ総合博物館です。地質時代から現代にいたる地質・考古・歴史・民俗・生物などの資料が展示され、岩手県の自然と文化が理解できるようになっています。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:30～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 盛岡市上田字松屋敷34
問 019-661-2831



3-1 テーマ展「いわての酒造り」～酒からSAKEへの今昔物語～

◎9月27日(土)～12月7日(日)

南部杜氏を中心とした岩手の伝統的造酒りに着目し、歴史・製造技術、酒文化などについて展示・紹介します。

3-2 文化講演会

◎11月3日(月・祝)

山下佑子氏(岩手県工業技術センター)と藤村恵一氏(株式会社エフエム岩手)による、岩手の造酒技術及び日本酒に関するご講演とパネルディスカッションを行います。

3-3 県博日曜講座

◎11月9日(日) 13:30～15:00

畑有紀氏(名城大学外国語学部准教授)にご講演いただきます。

4 岩手大学農学部附属農業教育資料館



重要文化財である旧盛岡高等農林学校(現岩手大学農学部)本館を、農業教育資料館として一般公開しています。館内では、同校卒業生である宮沢賢治の在学中の資料などを展示しています。

●無料(11月1日(土)～3日(月・祝))

時 10:00～15:00(最終入館14:30)
休 休館の期間あり※最新情報はホームページでご確認ください
所 盛岡市上田3-18-8 岩手大学構内
問 019-621-6678



5 盛岡市遺跡の学び館



当館は盛岡市内の遺跡の発掘調査を行い、出土した資料の展示や、様々なイベントを開催しています。展示室にはいくつかの仕掛けがあり、体験的に学習できます。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日、毎月最終火曜日
所 盛岡市本宮字荒屋13-1
問 019-635-6600



5-1 企画展「遺跡の学び館 総選挙2025～あなたの推しは?～」

◎10月4日(土)～1月18日(日)

遺跡の学び館には、旧石器時代から近世までの遺物が多数収蔵されています。その中から職員がおすすめの遺物を選び、選んだ理由や資料にまつわるエピソードなどとともに展示・紹介します。

6 盛岡市子ども科学館



たのしく体験しながら科学・技術にふれることができる施設です。目で見、手で触れて、科学・技術を体感できる展示室や、美しい星空や映像を楽しむことができるプラネタリウムがあります。

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は、翌平日)、毎月最終火曜日
所 盛岡市本宮字蛇屋敷13-1
問 019-634-1171



6-1 中高生による科学実験ショー



◎11月3日(月・祝)
9:50～15:30(4回実施。各回20分)
※予定が変更になる場合があります。
中高生が自ら企画構成した科学実験ショーの発表を行います。観覧は無料ですが、展示室の入場料が必要です。

6-2 太陽を見る会



◎11月8日(土)・15日(土)
13:00～15:00
岩手大学天文部による太陽観測会です。遮光プレートを使った観察と、望遠鏡と太陽投影板を使った太陽黒点の観察をします。悪天候時は館内で太陽の画像を見ながら解説を行います。

6-3 星を見る会



◎11月1日(土)
17:30～18:30
星座探しや、天体望遠鏡を使用した観察を行います。悪天候時は中止となります。

7 盛岡市先人記念館



盛岡にゆかりのある新渡戸稲造、米内光政、金田一京助をはじめ、政治、経済、教育、芸術などの分野別に130人の先人を紹介している人物記念館です。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は、翌平日)、毎月最終火曜日
所 盛岡市本宮字蛇屋敷2-2
問 019-659-3338



7-1 第19回盛岡の古町名展「本町かいわい その2」

◎9月13日(土)～11月16日(日)

奥州街道沿いにあったことから、河北の商業の中心地として栄えた盛岡市の本町の歴史と、ゆかりの人物について紹介します。そのほか企画展関連講座を開催します。

8 盛岡市都南歴史民俗資料館



盛岡市湯沢つどいの森にある自然に囲まれた施設です。常設展で考古・歴史・民俗などの資料を多数展示しているほか、企画展を開催し都南地域の歴史と風習を紹介しています。

●無料

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は、翌平日)
所 盛岡市湯沢1-1-38
問 019-638-7228



8-1 企画展「収蔵書画展」

◎8月9日(土)～11月16日(日)

当館収蔵の書や、屏風などに描かれた画を展示します。郷土盛岡ゆかりの人物から名もなき書家・画家まで、美術品の価値はさておき、素朴な味わいをお楽しみください。

9 盛岡てがみ館



先人の書簡(てがみ)を中心に原稿などを展示する、全国でもユニークな施設です。常設展では、金田一京助や石川啄木、宮沢賢治、高村光太郎の手紙や原稿を展示しています。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～18:00(最終入館17:30)
休 毎月第2火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでって6階
問 019-604-3302



9-1 第75回企画展「拝啓 富田小一郎様～富田小一郎へてがみ～」



◎10月15日(水)～2月9日(月)
令和7年は、教育者・富田小一郎の没後80年にあたります。海軍大臣・米内光政や作家・野村胡堂といった教え子からもらった手紙など、富田にあてた手紙を紹介しています。

9-2 ミニイベント「切手でしおりをつくろう！」



◎11月3日(月・祝)
①10:00～ ②15:30～
使用済み切手を使用して、オリジナルしおりを作ります。

10 もりおか歴史文化館



盛岡城跡公園内にある町なかミュージアム。1階は無料で、盛岡の祭りや旬の観光情報を紹介。2階展示室(有料)では盛岡藩の歴史や南部家ゆかりの品々を展示しています。

●無料

時 (4月～10月) 9:00～19:00(最終入館18:30)
(11月～3月) 9:00～18:00(最終入館17:30)
休 第3火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 盛岡市内丸1-50
問 019-681-2100



10-1 企画展「金山を開発せよー大樋金沢金山之図制作に迫るー」

◎8月9日(土)～10月26日(日)

江戸時代に金沢村(岩手県大槌町)にあった金山の様子を描いた12mに及ぶ長大な絵巻。この絵巻に描かれた金山の様子を読み解き、制作背景の検討を通して盛岡藩における金山開発の意味を考えます。

10-2 テーマ展「稲造以前のことー盛岡藩士・新渡戸一族ー」

◎7月18日(金)～11月17日(月)

教育者・農政学者であり、国際連盟事務局次長も務めた新渡戸稲造。彼の著作『武士道』のルーツとも言える盛岡藩士・新渡戸家についてご紹介します。

10-3 第7回もりおか歴史文化館自由研究コンクール作品展

◎11月1日(土)～24日(月・振休)

小学生を対象に、盛岡の歴史・文化をテーマにした自由研究コンクール「モリガク」の第7回目となる作品展です。

11 宮古市北上山地民俗資料館



宮古市川井地域(旧川井村)で昭和30年代から調査、収集されてきた山仕事や畑作の用具などを多数展示しています。樹皮で作られた道具が特徴。生産用具1,345点が国重要有形民俗文化財に指定されています。

●無料(10月25日(土)～11月3日(月・祝))
※休館日を除く)

時 9:00～17:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 宮古市川井2-187-1
問 0193-76-2167



12 大船渡市立博物館



総合テーマ「大船渡その海と大地」。サンゴ、三葉虫などの化石、縄文土器や貝層断面、磯舟模型、過去の津波被害写真などを展示。シアター室、たいけんコーナーもあります。

●無料(10月25日(土)、26日(日)、11月3日(月・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
※その他ホームページでお知らせします
所 大船渡市末崎町字大浜221-86
問 0192-29-2161



12-1 大船渡市立博物館発足70周年記念企画展「発見!ふるさとの"むかし"」

◎7月19日(土)～11月24日(月・振休)

博物館の歩みを振り返り、100年前に発掘調査が行われた大洞貝塚をはじめとする市内遺跡から発見された"むかし"をあらためて紐解くことで、郷土が持つ魅力の再発見へと誘います。

13 花巻市総合文化財センター



花巻市内の埋蔵文化財資料を恒久的に収蔵保管し、調査研究や整理作業を行うとともに、市内文化財の情報発信や保護の拠点施設としての機能を持つ施設。

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
所 花巻市大迫町大迫3-39-1
問 0198-29-4567



10 掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載して

13-1 企画展「遺跡のモノがたりー大迫地域の遺跡ー」

◎11月15日(土)～2月8日(日)

市内大迫地域の遺跡にスポットをあて、発見されたモノやアトから、遺構の性格や当時の生活の様子などを考えます。

14 花巻市博物館



花巻地方は、宮沢賢治をはじめ、多くの先人を輩出してきました。彼らのたぐいまれな感性と発想を育んだ、ふるさとの歴史と文化を紹介する博物館です。

時 8:30～16:30
所 花巻市高松26-8-1
問 0198-32-1030



14-1 佐川美術館コレクション 平山郁夫展

◎9月6日(土)～11月3日(月・祝)

佐川美術館が所蔵するコレクションのうち、平山郁夫の作品を紹介しています。

15 花巻新渡戸記念館



新渡戸稲造の先祖は花巻の地に居住し、花巻城土の文武両道にわたる指導にあたるとともに、新田開発に情熱を傾けました。当館は新渡戸家の功績と稲造を紹介する記念館です。

●無料(10月18日(土))

時 8:30～17:00(最終入館16:30)
所 花巻市高松9-21
問 0198-31-2120



15-1 新渡戸フェスティバル

◎10月18日(土)

開館記念行事として、当日は無料開放。午前は安野地域で伝承されている神楽と地域子供園児の神楽と和太鼓の公演。午後は講演会。

16 宮沢賢治イーハトーブ館



当館は、宮沢賢治に関する研究・創作等の資料を収集保存し、公開すると共に宮沢賢治に関する調査研究を行い、広く学術及び文化の発展に寄与することを目的としています。

●無料

時 8:30～17:00(最終入館16:30)
所 花巻市高松1-1-1
問 0198-31-2116



16-1 カイズケン作品展(仮称)

◎10月7日(火)～2月上旬

未定

17 宮沢賢治記念館



宮沢賢治の世界観や宇宙観を支える「心象」を鍵に、「科学」「芸術」「宙(そら)」「祈」「農」の5つの部門によって、業績と実績の具体像に迫ります。

時 8:30～17:00(最終入館16:30)
所 花巻市矢沢1-1-36
問 0198-31-2319



17-1 特別展「童話 よだかの星」

◎10月4日(土)～2月15日(日)

賢治の生き方としての強い願いや祈りが込められている童話「よだかの星」を取り上げた特別展。現存する直筆稿を公開し、作品が書かれた時期の背景等も紹介します。

18 岩手県立農業ふれあい公園農業科学博物館



昭和初期まで使われていた農具の実物資料を展示するとともに、農業の科学的な側面を子供でも楽しみながら体験できるよう、様々な仕掛けを盛り込んで展示しています。

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月・火曜日(月曜日が祝・休日の場合は火・水曜日)
所 北上市飯豊3-110
問 0197-68-3975



19 北上市立利根山光人記念美術館



「太陽の画家」と称された利根山光人(とねやまこうじん)。画伯のアトリエを改修した美術館で、その生命力と躍動感あふれる作品を公開しています。

●無料(10月25日(土)、26日(日)、11月3日(月・祝))
●ポストカードセットプレゼント
(10月25日(土)～11月30日(日))

時 10:00～16:00(最終入館15:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 北上市立花15-153-2
問 0197-65-1808



19-1 企画展:画家の流儀 池田次男展

◎8月30日(土)～11月24日(月・振休)

北上駅のモニュメントや花巻なほんプラザの外壁画などを手掛けた北上市出身の美術家、池田次男(いけだつぎお)の作品を、表現の変遷がわかるように構成展示します。

20 北上市立博物館



「きたかみの歴史ー光の向こうへー」をテーマに6つのトピックスから北上市を解説しています。国指定重要文化財等も多数展示しており、見ごたえのある博物館となっています。

●無料(10月25日(土)、26日(日)、11月3日(月・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 北上市立花14-59
問 0197-64-1756



20-1 はるかなる鉱山の記憶ー和賀の鉱物と明通鉱山の古文書ー

◎10月18日(土)～12月21日(日)

江戸から昭和まで豊富な鉱物資源を背景に栄えた和賀の鉱山業について、実際の鉱物資料や初公開となる「明通鉱山」関連の古文書などにより、鉱山経営の視点からも紹介します。

います。詳細は各施設にお問い合わせください。

21 北上市立博物館和賀分館

北上市の歴史はもちろん、動物のはく製や昆虫標本、鉱物などの自然史資料も多数展示。新しく興味を引くものを見つけられるかも。

●無料

時 10:00～16:00(最終入館15:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 北上市和賀町横川11-160
問 0197-64-1756



22 久慈市文化会館(アンバーホール)



芸術文化の創作発表の場、鑑賞活動の場、文化創造の場、市民の芸術文化活動の拠点とふれあいの場として、市のシンボルとなる総合的な文化サービスの施設です。

●無料(11月1日(土)、2日(日))

時 9:00～18:00
休 火曜日
所 久慈市川崎町17-1
問 0194-52-2700



22-1 久慈市教育委員会・久慈市芸術文化協会



◎11月1日(土)、2日(日)
9:00～17:00(2日は16:00)

【主催】久慈市教育委員会・
久慈市芸術文化協会

久慈市民、及び久慈市にゆかりのある方による展示(書道、華道、写真など)、舞台発表(舞踊、室内楽、詩吟など)が披露されます。

23 遠野市立博物館



「遠野物語」をテーマにジオラマや映像など大人から子供まで楽しめる内容。大画面シアターでは「水木しげるの遠野物語」や「ザシキワラシ」のオリジナルアニメが毎日上映されています。

●高校生以下 博物館オリジナルグッズをプレゼント
(10月25日(土)、26日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 10月31日(金)、11月の毎週月曜日(祝・休日を除く)、11月25日(火)～11月30日(日)
所 遠野市東郷町3-9
問 0198-62-2340



24 芦東山記念館



江戸時代に仙台藩儒学者として仕え、『無刑録』の著者でもある我が国の刑法思想の先駆者・芦東山の生涯と業績を展示。企画展示室では、定期的に特別展を開催しています。

●無料(11月1日(土)～3日(月・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 一関市大東町浪民字伊勢堂71-17
問 0191-75-3861



時 開館時間 休 休館日 所 所在地 問 問い合わせ先 11

24-1 特別展 東磐井のつわものたち

第1部 安倍・清原氏
◎9月20日(土)～11月24日(月・振休)
第2部 平泉藤原氏
◎12月13日(土)～3月8日(日)

新たに安倍氏・清原氏・平泉藤原氏に関連する居館跡であることが判明した水無1遺跡(一関市大東町渋民)とその周辺の佐野協Ⅱ遺跡を中心として、11～12世紀の東磐井地域(現在の一関市東部)について展示します。

25 一関市博物館



日本刀の起源のひとつとされる舞草刀を中心とした刀剣、外国の影響を受けずに発達した数学である和算の隆盛の地一関や一関藩の歴史にゆかりの品々を展示しています。

●無料(10月25日(土)、26日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 一関市飯美町字沖野々215-1
関 0191-29-3180



25-1 特別展 千葉胤秀生誕250年 算額の世界

◎9月13日(土)～11月16日(日)

江戸時代後期に活躍した一関ゆかりの和算家千葉胤秀の生誕250年を記念し、各地に残る数学絵馬「算額」と数学模型等の関連資料を展示し、人々を魅了した和算の世界を紹介します。

25-2 重要文化財「大槻家関係資料」研究報告会

◎11月3日(月・祝) 13:30～16:00

学問の大家大槻家に関する最新の研究成果を「言葉と辞書」をテーマに報告します。田鍋桂子氏(明海大学准教授)による講演「日本辞書『言海』」のほか当館職員による2件の報告です。

25-3 演奏会「歯車music音楽と数学の不思議な関係」

◎11月15日(土) 13:30～15:00

音楽家岡淳氏による昔使われていた農具を用いた演奏装置による演奏会です。音と数学には深い関係があります。演奏装置に組み込まれた歯車の数学的エッセンスを体験します。

26 釜石市郷土資料館



釜石の「歴史・考古」「戦災」「民俗」「郷土芸能」「製鉄」「自然」「津波・震災」の各テーマごとに展示しています。資料のほとんどが市民から寄贈されたもので、釜石市民手作りの資料館です。

●無料(10月25日(土)、26日(日))

時 9:30～16:30(最終入館16:00)
休 火曜日
所 釜石市鈴子町15-2
関 0193-22-2046



26-1 常設展示 製鉄

釜石では古くから製鉄が行われ、洋式高炉を用いた近代製鉄への転換は街の発展に大きな影響を与えました。高炉周辺を再現したジオラマにより、橋野高炉の稼働当時の様子を伺い知る事が出来ます。

27 二戸市シビックセンター



当センターは、福田繁雄の作品を常設展示している「福田繁雄デザイン館」、田中館愛橘博士を顕彰し実験や工作を通して科学を学ぶことができる「田中館愛橘記念科学館」のほか、ホールや会議室を備えた市民交流施設です。

●無料(市民ホール)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 ・地域情報センター：第4月曜日
・福田繁雄デザイン館・田中館愛橘記念科学館：月曜(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日
所 二戸市石切所字荷渡6-2
関 0195-25-5411



28 二戸市立二戸歴史民俗資料館



相馬大作、田中館愛橘をはじめとする「歴史と先人の町・二戸」を受け継がれてきた多数の民俗資料とともに後世に伝えています。

●無料(11月1日(土)～3日(月・祝))

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 二戸市福岡字長嶺80-1
関 0195-23-9120



29 二戸市立浄法寺歴史民俗資料館



天台寺や国内一大産地である漆に関わる資料を多数展示しています。生活民具についても展示し、北東北に生きた人々の暮らしや歴史を振り返ることが出来ます。

●無料(11月1日(土)～3日(月・祝))

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 二戸市浄法寺町御山久保35
関 0195-38-3464



30 史跡九戸城跡



市の中心部にある九戸城跡は、昭和10年に国の指定を受けた史跡です。本丸には東北最古とみられる石垣が残り、平成29年には「続日本100名城」に選ばれました。

●無料

時 ガイドハウス開館時間 10:00～15:00
所 二戸市福岡字城ノ内3-3
関 0195-23-8020



31 二戸市埋蔵文化財センター



市内遺跡の発掘調査によって発見された出土品を整理・保管し、代表的な遺跡について展示室で紹介しています。作業風景の公開や体験学習とあわせて、歴史学習の場として活用いただける施設です。

●[10人以上の団体限定] 入場料割引(一般50円→30円、小・中学生20円→10円)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 二戸市福岡字八幡下11-1
関 0195-23-8020



32 奥州市武家住宅資料館



「後藤新平旧宅」「旧内田家住宅」「武家住宅資料センター」を公開。旧宅はいずれも水沢伊達(留守)家の家臣宅で、往時を偲ばせる母屋・門・庭が一体的に残されています。

●無料

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 奥州市水沢字吉小路43
関 0197-22-5642



32-1 令和7年度秋の企画展「(タイトル未定)」

◎9月23日(火・祝)～11月16日(日)

明治天皇と水沢のかかわりについての展示を行います。

33 奥州市文化会館(Zホール)



大ホール、中ホールは、コンサートやミュージカル、オーケストラ公演、芝居や講演会等、様々なジャンルに対応できる舞台となっています。また、展示室や会議室、リハーサル室などもあり、充実した設備を備えた文化会館です。

時 9:30～22:00(利用がない場合は17:15)
休 火曜日
所 奥州市水沢佐倉戸字石橋41
関 0197-22-6622



33-1 第10回北上川が繋ぐ とっておきの風景展

◎10月15日(水)～26日(日)

豊かな大地を築き、人と人とを繋いできた北上川とその支流付近のとっておきの風景をそれぞれの技法で表現した作品を一堂に展示する公募展。

34 奥州市文化会館分室 めんこい美術館



●無料

時 9:00～17:00
休 火曜日
所 奥州市水沢佐倉戸字東広町1-4
関 0197-22-5935

35-1 第20回奥州市民芸術文化祭第32回胆江合唱祭

◎10月12日(日) 13:00～16:00

【主催】奥州市芸術文化協会
【会場】岩手県奥州市前沢字七日町裏104(前沢ふれあいセンター)

【問合せ】0197-22-6622(奥州市文化会館内)

心に響く美しいハーモニーを、ぜひご堪能ください！コーラス団体による夢の競演、感動のステージをお届けします。



35-2 第20回奥州市民芸術文化祭郷土芸能の祭典・太鼓フェスティバル



◎10月19日(日) 13:00～16:00

【主催】奥州市芸術文化協会
【会場】岩手県奥州市水沢佐倉戸字石橋41(奥州市文化会館)

【問合せ】0197-22-6622(奥州市文化会館内)

今年も、市内団体による迫力あるステージが繰り広げられます。躍動感あふれる神楽の演舞や太鼓の競演など、見どころ満載のイベントです。ぜひ、ご来場ください！

35-3 第20回奥州市民芸術文化祭劇団P！公演

◎11月9日(日) 14:00～16:00

【主催】奥州市芸術文化協会
【会場】岩手県奥州市前沢字七日町裏104(前沢ふれあいセンター)
【問合せ】0197-22-6622(奥州市文化会館内)

令和5年に立ち上げた劇団P！の公演。クスリと笑えてホロリと泣けるハートフルコメディの舞台を提供いたします。

35-4 第20回奥州市民芸術文化祭 江刺・前沢・胆沢・衣川芸術祭

◎10月18日(土)～11月23日(日・祝)

【主催】奥州市芸術文化協会
【会場】奥州市生涯学習センター・前沢ふれあいセンター・胆沢文化創造センター・旧国見温泉

【問合せ】0197-22-6622(奥州市文化会館内)

地域芸術祭ならではの特性を生かし、賑やかに各会場で開催されます。

36 奥州市埋蔵文化財調査センター



国指定史跡胆沢城跡・胆沢城跡歴史公園に隣接するガイダンス施設です。胆沢城跡出土品を多数展示。映像による紹介のほか、公園と連動したAR・VR体験などができます。

●[高校生以下限定] 常設展示無料
●[15人以上の団体限定] 常設展示のみ半額

時 9:00～16:30(最終入館:16:00)
休 火曜日
所 奥州市水沢佐倉戸字九蔵田96-1
関 0197-22-4400



36-1 縄文時代の生活～奥州市の縄文Vol.Ⅱ～

◎10月11日(土)～12月7日(日)

【主催】一般財団法人奥州市文化振興財団

R7年度企画展は、奥州市内の数ある遺跡の中から縄文時代をピックアップ。大小さまざまな遺跡の概要と出土遺物を併せて展示しますので、ぜひ見比べてみてください。

36-2 体験学習会「歴史公園ウォッチング&木の実のリースをつくろう」

◎10月26日(日)

胆沢城跡歴史公園を散策しながら、公園の植物をつまんで作る、簡単・手軽な秋のリース作りです。ご家族のレクリエーションにおすすめです。(1カ月前から申込受付)

37 奥州市立高野長英記念館



水沢出身の幕末の医師・蘭学者である高野長英の生涯を辿りながら、多くの翻訳書、著書、書状等をご覧いただけます。10月30日は、長英の没記念日です。

●高校生以下無料

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 奥州市水沢中上野町1-9
☎ 0197-23-6034



37-1 第2回企画展「水沢の蘭学～蘭学にかかわった人々～」

◎8月26日(火)～11月16日(日)

長英が生涯を捧げた蘭学の起源と変遷をたどりながら、長英を育んだ水沢の蘭学を探ります。

37-2 重要文化財の公開

◎10月7日(火)～11月3日(月・祝)

所蔵する重要文化財58点のなかから公開を行います。

37-3 冬の3館ウォーク

◎11月3日(月・祝)～1月25日(日)

【主催】奥州市教育委員会
【会場】高野長英記念館、後藤新平記念館、斎藤實記念館

高野長英・後藤新平・斎藤實各記念館を巡り、各館で5問の問題を解きスタンプを集めると「特製ファイル」がもらえます。高校生以下の幼児・児童・生徒が対象です。

38 奥州市立後藤新平記念館



奥州市水沢出身で、医師、行政官、政治家として広く活躍した後藤新平の遺品や関連資料を時代順に展示し、生涯と業績を紹介しています。

●高校生以下無料

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 奥州市水沢大手町4-1
☎ 0197-25-7870



38-1 企画展「年男・後藤新平～奇しき巡り合わせ 巳年で飛躍～」

◎9月19日(金)～12月7日(日)

安政4(1857)年巳年に生まれ、12歳、24歳、36歳・・・と巳年で飛躍あるいは挫折を経験するという不思議な巡り合わせについて、関連資料とともに紹介します。

39 奥州市立斎藤實記念館



海軍大臣、朝鮮総督、内閣総理大臣を歴任し、二・二六事件で凶弾に倒れた水沢出身の斎藤實を顕彰する記念館です。
昭和7年に建てられた書庫、旧宅も公開しています。

●無料(10月27日(月))

●高校生以下無料

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 奥州市水沢字吉小路24
☎ 0197-23-2768



39-1 ミニ企画展「記念館推しのIPPIN」

◎9月2日(火)～11月30日(日)

当館が所蔵する多くの貴重な資料の中から記念館が推すIPPIN(一品・逸品)を一堂に紹介し、斎藤夫妻の日常や当時の生活習慣等に触れる機会とします。

39-2 斎藤實顕彰会創立20周年記念講演会
～パネルディスカッション～「斎藤夫妻の思い出を語り継ぐ」

◎10月11日(土)

【会場】奥州市水沢字東町40(水沢グランドホテル)

斎藤實生誕日である10月27日と今年斎藤實顕彰会創立20周年を迎えるにあたり、式典が開催され、記念講演が行われます。

40 石神の丘美術館



1993年に開館。四季の草花、風景と彫刻作品を散策しながら楽しむ、野外エリア〈花とアートの森〉に特徴があります。企画ギャラリーでの展覧会もお楽しみください。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～17:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 岩手町大字五日市10-121-21
☎ 0195-62-1453



40-1 黒沼 召 彫刻展

◎9月13日(土)～11月3日(月・祝)

1978年盛岡市生まれ、現在、郡山女子大学短期大学部で教鞭を取りながら制作を続ける黒沼召の、寄せ木や組木の技法を用いた人物像を中心に紹介します。

41 矢巾町歴史民俗資料館



国史跡「徳丹城跡」の出土遺物や県有形文化財「藤沢狄森古墳群出土遺物」等を中心に展示し、付属施設の町有形文化財「佐々木家曲家」では農具等の民族資料を展示しています。

●無料(11月1日(土)～3日(月・祝))

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 矢巾町大字西徳田3-188-2
☎ 019-697-3704

42 大槌町文化交流センターおしゃっち



図書館と集会所等をつにつした公共施設です。夜10時まで利用できる交流スペースや会議室、スタジオも借りられます。図書館では、町を一望しながら読書を楽しめます。

時 9:00～22:00
休 火曜日(祝日の場合は翌日以降)
所 大槌町末広町1-15
☎ 0193-27-5181



42-1 第52回大槌町民文化祭

◎11月1日(土)～3日(月・祝)

【主催】大槌町教育委員会／大槌町芸術文化協会
【時間】～18:00(最終日は15:00まで)
【会場】大槌町文化交流センターおしゃっち
城山公園体育館

町民の優れた芸術文化活動の成果をステージ部門・展示部門に分けて発表します。また、町内保育施設や児童・生徒の作品も展示します。

42-2 令和7年度大槌町文化財展「大勝院～至高の宝物」

◎11月1日(土)～3日(月・祝)

【主催】大槌町教育委員会
【時間】～18:00(最終日は15:00まで)
【問合せ】0193-42-2300

ふだんは見ることのできない寺宝や秘仏を、金澤山大勝院の協力を得て特別公開します。

43 田野畑村民俗資料館



本館では、三閉伊一揆の資料を中心に所蔵しており、村の歴史や民俗など文化遺産を多数展示しております。本村は日本最大級の百姓一揆、三閉伊一揆の指導者を2名輩出しました。

●無料(10月25日(土)、26日(日)、11月3日(月・祝))

時 10:00～15:30(最終入館15:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日
所 田野畑村田野畑128-9
☎ 0194-33-2210



44 普代村文化祭



◎11月1日(土)、2日(日)
～15:00(最終日は14:00)
【主催】普代村文化祭実行委員会
【会場】普代村13-169-1
(普代村社会体育館)
【問合せ】0194-35-2711

村内の文化活動の展示や体験、啓発活動の展示とステージでの文化芸能披露のほか特産品等の販売等2日間にわたり実施します。



45 御所野縄文博物館



御所野遺跡を中心に、縄文文化や一戸町の歴史を学ぶことができる博物館です。テーマごとに3つの展示室があり、屋内外での体験メニューも充実し、見て、触れて、体感できる博物館です。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日を除く)
所 一戸町岩館字御所野2
☎ 0195-32-2652



45-1 令和7年度企画展「縄文・弥生の石器から」(仮)

◎10月18日(土)～11月24日(月・振休)

戦いの発生に焦点を当て、縄文時代から弥生時代への過渡期に人々の意識や社会構造の変化を紹介します。さらに、国際平和実現に向けて現在行われている活動について、世界遺産の視点から紹介します。

45-2 ドキドキ考古学者体験



◎11月2日(日) 10:00～12:00

参加者同士で話し合いながら、一戸町で見つかった土器の文様をつける道具や方法などを考えます。考古学者のお仕事の体験を試みましよう! ※事前参加申込制。詳しくはHPをご覧ください。

45-3 サクラの落ち葉染め



◎11月9日(日) 9:30～12:00

公園のサクラの落ち葉を集め、落ち葉を煮出して綿のストールを染めます。ストールは輪ゴムなどで絞模様をつけることができます。

46 原敬記念館

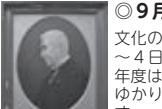


茅葺屋根の武家屋敷「原敬生家」(嘉永3年)の敷地に谷口吉郎博士の設計で昭和33年に開館。岩手県指定有形文化財の「原敬日記」や暗殺時の服等貴重な遺品、書簡を多数展示しています。

●無料(11月3日(月・祝)、4日(火))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日) ※11月4日は臨時開館
所 盛岡市本宮4丁目38-25

46-1 第69回企画展「描かれた原敬」



◎9月13日(土)～11月16日(日)

文化の日及び原敬命日記念事業として、11月3日～4日の2日間、館内を無料開放します。また今年度は、原敬の肖像画をはじめとする絵画資料や、ゆかりの画家について紹介する企画展を開催します。

46-2 原敬命日記念事業「命日記念茶会」



◎11月4日(火) 9:30～15:30

原敬の命日を多くの方に偲んでいただくために、原家ゆかりの江戸千家岩手不白会の方々によるお茶席を設けます。

46-3 原敬命日記念事業「大宮さんさ踊り記念演舞」



◎11月4日(火) 14:00～14:30

原敬の命日を多くの方に偲んでいただくために、園庭で原敬の地元に伝承される岩手県指定無形民俗文化財「大宮さんさ踊り」の演舞を行います。